少数台数のリコール届出の公表について (平成26年5月分)

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成26年5月は5件の届出がありましたので、公表します。

1. 届出者:ゼネラルモーターズ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
5月 1日	外2029	車 名:シボレー 型 式:不明 通称名:トラバース	9 8	輸入期間不明
不具合の部位等	クのめが及び	席及び助手席下のサイドエアバックの接続が緩むため、内部端子間の接発生することがある。これによりアバッグコントロールモジュールがするとともに警告メッセージを表示すトベルトプリテンショナーが作動くなるおそれがある。	を触不良 内部端と 以上 はよっ。	や水分の浸入による内部端子子間の接触抵抗が増加するたけに判定して、エアバッグ警告灯 その場合、サイドエアバッグ

※ 平成26年5月1日 公表済み

2. 届出者:アウディジャパン株式会社

	届出日 届出番号		車名、型式、通称名等		輸入期間
5月 9日 外2030 車 名:アウディ型 式: ABA-4GCRDS 通称名:アウディRS6アバント		1	平成25年 9月18日		
	不具合の部位等 原動機室内の燃料パイプのフレアリング り固定用クリップと接触することで損傷し			が加工部 燃料が	『が、エンジンの固有振動によ漏れるおそれがある。

3. 届出者:いすゞ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間	
5月22日	3359	車 名:いすゞ 型 式:QQG-LV234L3 他 通称名:エルガ	2 2	平成25年 5月16日~ 平成25年12月 3日	
不具合の部位等	ハイブリッド仕様バスの変速機において、ギヤシフトユニット内部のベアリングの製造工程が不適切なため、当該ベアリングが破損するもる。そのため、そのまま使用を続けると変速不良が発生し、最悪の場合が固定し発進出来なくなるおそれがある。				

4. 届出者:株式会社ヤナセグローバルモーターズ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等		輸入期間
5月22日	外2035	車 名:GMC 型 式:不明 通称名:Acadia	2	平成25年 5月31日
不具合の部位等	ネ子めが及び	者席及び助手席下のサイドエアバッーの接続が緩むため、内部端に引きが発生することがある。これによりがバッグコントロールモジュールカーなどともに警告メショナーが作動とないとれがある。	接触る。	に良や水分の浸入による内部端 場子間の接触抵抗が増加するた に判定して、エアバッグ警告灯 その場合、サイドエアバッグ

※ 平成26年5月22日 公表済み

5. 届出者:ポルシェジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
5月30日	外2025	車 名:ポルシェ 型 式: ABA-991MA175 通称名: 9 1 1 G T 3	4 4	平成25年12月13日~ 平成26年 1月21日
不具合の部位等	表面処: み、コ め、コ	ジンのコネクティングロッドにおり 理及び締め付け量が不適切なため、 ネクティングロッドとロッドキャ ネクティングロッドやロッドキャッ 、損傷部分から漏れたエンジンオイ	使用過 ップが ,プがク	過程において、当該ボルトが緩 分離するものがある。そのた フランクケースを損傷し、最悪

※ 平成26年5月30日 公表済み

【参考】

●平成26年5月のリコール届出総件数

		内訳			
		対象台数100台以上	対象台数100台未満		
国産車	10件(+2)	9件(+1)	1件(+1)		
輸入車	11件(-2)	7件(±0)	4件(-2)		
計	21件(±0)	16件(+1)	5件(-1)		

※ ()内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数(平成26年度)

<速報値>

		届出件数		対象台数					
月	国産車	輸入車	合計	国産車		輸入車		合計	
4	20(+2)	11(+4)	31(+6)	1,147,842(+123,920)	39,200(+3	31,700)	1,187,042(+155,620)
5	10(+2)	11(-2)	21(±0)	58,716(-211,951)	5,374(-11	13,316)	64,090(-325,267)
小計	30(+4)	22(+2)	52(+6)	1,206,558(-88,031)	44,574(-8	81,616)	1,251,132(-169,647)